

令和5年度  
事業報告書

川崎医療短期大学

(学校法人川崎学園 令和5年度事業報告書より抜粋)

## 2. 事業の概要

### (1) 主な教育・研究の概要

#### (a) 教育目標

- ・ 健やかな心と体をもつ
- ・ 医療福祉の専門的知識・技能を身につける
- ・ 自ら学び続ける精神をもつ
- ・ 多様な人々を理解し共感する心を育む
- ・ 医療福祉人としての高い倫理観と責任感をもつ

#### (b) 3つのポリシー

##### ディプロマ・ポリシー

川崎医療短期大学では、所定の単位を修得し、次のような能力を備えているものに対し、卒業を認定する。

1. 医療福祉社会の担い手として、健全な心身を育てている。
2. 医療福祉の専門的な知識・技能を身につけており、社会の発展に寄与できる力を有している。
3. 修得した知識・技能により、新たな課題を発見し解決できる力を有している。
4. 他者の在り方を尊重し、支援、連携、協働できる能力を有している。
5. 誠実で礼儀正しく、社会の規範を遵守できる倫理観を有している。

##### カリキュラム・ポリシー

川崎医療短期大学では、本学の目的を達成するために、次の方針に基づき、教育課程を編成している。

1. 教育課程の編成は、教育目標に適確に対応する構成とする。
2. 幅広い視野と専門的な知識・技術を備えた専門職者を育成するために、全学科の教育課程は「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」の各科目を体系的、順次的に配置したものとする。
3. 専門職者として社会の現場で活躍できる実践力と応用力を体得できるよう、各学科の教育課程においては、多様な講義と実習科目や学外実習との整合性を図る。

##### アドミッション・ポリシー

川崎医療短期大学では、本学の目的を達成するために、以下の資質を持つ学生を入学者と求めている。

1. 医療や福祉の分野で活躍するために、その知識と技術を修得する意欲のある人
2. 病気や障がいのある人の気持ちを理解するとともに、その苦悩に共感できる人
3. 社会人としての良識や倫理観を身につけ、社会に貢献したいと願っている人
4. 他者の言葉に耳を傾け、適切に説明できるというコミュニケーション能力を持つために努力する人
5. 他の医療福祉人と連携して働くために、チームワークの能力を備えている人

## (2) 中期的な計画及び事業計画の進捗・達成状況

- ・教育の質の充実

看護学科教員による医療介護福祉学科の病院実習指導への参画によって、喀痰吸引等の医療的ケアの技術指導を実現した。卒業と同時に医療的ケアが実施できる介護福祉士を養成できた。

- ・継続的な入試制度の見直し

素養を生かせる入試の一つとして医療介護福祉学科で、学校推薦型選抜前期の学科別有資格出願条件に医療機関又は福祉施設等で3年以上の就業経験を有する者を追加した。